

令和7年度学校評価アンケート（児童生徒回答）結果

回答数 全31／57（54%） 個12／20（60%）

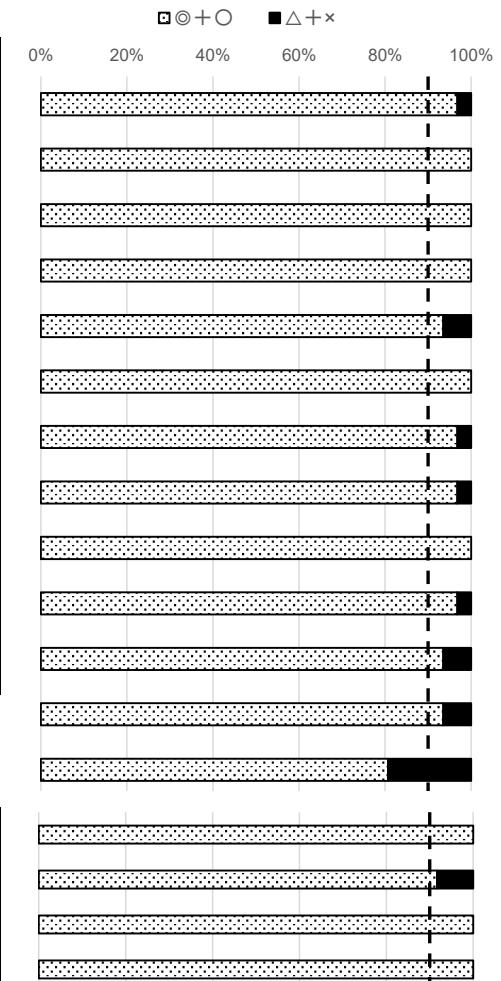
11月下旬に児童生徒を対象に学校評価アンケートを実施しました。△（あまりできていない）と×（できていない）を合わせて10%以上の項目を中心に、学校評価委員会において検討を行いました。その結果をまとめたものは以下のとおりです。

「1. 学校生活は楽しい」と答えた児童生徒は97%、「15. 寄宿舎生活は楽しい」と答えた寄宿舎生は100%でした。その他の項目も◎（よくあてはまる）と○（大体あてはまる）を合わせると90%を超えています。特に「3. 学校行事は楽しい。」については、高い評価となりました。また、「18. 寄宿舎の建物や設備は生活しやすいようになっている。」の評価が今年度高くなかったのは、浴室等の改修工事があったことなどが要因と考えます。

△と×を合わせて10%以上の改善案検討の基準にかかる項目として「13. 地域の人々や他の学校のともだちと交流する活動は十分ある。」が上げられました。インフルエンザ等の流行により、居住地校学習が中止になったことや交流等が通院や体調不良等で参加が少なかったこと、相手校の都合により交流行事が減少したことが要因ではないかと考えます。相手校との連絡及び調整を図り、交流及び共同学習が充実するよう、情報交換や活動紹介などの場を設けたり、校内での学部間交流の機会を増やしたりしていきます。

学校（がっこう）について

	◎	○	△	×	◎+○	△+×
1 学校（がっこう）はたのしい。	81%	16%	3%	0%	97%	3%
2 学校（がっこう）の校訓（こうくん）「あかるく ただしく たくましく】を意識（いしき）して生活（せいいかつ）している。	55%	45%	0%	0%	100%	0%
3 学校行事（がっこうぎょうじ）はたのしい。	94%	6%	0%	0%	100%	0%
4 学年（がくねん）・学級（がっこうゆう）は助け合い（たすけあい）、ともだちを大切（たいせつ）にしている。	90%	10%	0%	0%	100%	0%
5 授業（じゅぎょう）は、納得（なつとく）するまで先生（せんせい）がおしえてくれる。	81%	13%	6%	0%	94%	6%
6 学習（がくしゅう）していることは、これからいろいろな場面（ばめん）で役（やく）にたつ。	74%	26%	0%	0%	100%	0%
7 「～がしたい。」「～をがんばろう。」など、希望（きぼう）や目標（もくひょう）をもって前向き（まえむき）に学校生活（がっこうせいいかつ）をおくっている。	68%	29%	3%	0%	97%	3%
8 悩んだり（なやんだり）、困ったり（こまつたり）したときに、相談（そうだん）できる先生（せんせい）がいる。	74%	23%	3%	0%	97%	3%
9 地震（じしん）や火災（かさい）などがおきたときに、どうすればよいかおしえてもらうことができる。	87%	13%	0%	0%	100%	0%
10 iPadやパソコンなどのICT機器（きき）は生活（せいいかつ）や学習（がくしゅう）に役（やく）にたっていい。	68%	29%	3%	0%	97%	3%
11 学校（がっこう）の建物（たてもの）や設備（せつび）は勉強（べんきょう）しやすいようになっていい。	48%	45%	6%	0%	94%	6%
12 進路（しんろ）の勉強（べんきょう）は知りたい（しりたい）ことをおしえてもらうことができる。	68%	26%	6%	0%	94%	6%
13 地域（ちいき）の人々（ひとびと）や他（ほか）の学校（がっこう）のともだちと交流（こうりゅう）する活動（かつどう）は十分（じゅうぶん）ある。	52%	29%	16%	3%	81%	19%
14 健康（けんこう）に注意（ちゅうい）して過ごす（すごす）ことができている。	71%	29%	0%	0%	100%	0%



寄宿舎（きしゅくしゃ）について

あなたは、つうがくせいですか？ きしゅくしゃせいですか？	61%	35%				
15 寄宿舎（きしゅくしゃ）生活（せいいかつ）はたのしい。	83%	17%	0%	0%	100%	0%
16 困っている（こまっている）ことなどを相談（そうだん）できる寄宿舎（きしゅくしゃ）の先生（せんせい）がいる。	83%	8%	8%	0%	92%	8%
17 寄宿舎（きしゅくしゃ）生活（せいいかつ）の経験（けいけん）は、社会（しゃかい）に出て（でて）から役（やく）にたつ。	83%	17%	0%	0%	100%	0%
18 寄宿舎（きしゅくしゃ）の建物（たてもの）や設備（せつび）は、生活（せいいかつ）しやすいようにできている。	50%	50%	0%	0%	100%	0%